



ANIMAL REIKI ASSOCIATION  
Harmonize the Earth with Animal

## 老齢犬へのアニマルレイキ

岡田美穂

我が家は、トイプードル4頭、ラブラドル・レトリバー2頭、ミニチュア・ダックスフンド1頭の多頭飼いです。今回、自宅で飼養する老齢犬（ミニチュア・ダックスフンド）へのアニマルレイキを行ったので、その報告をいたします。

### 【パートナー動物】

かりんと 14歳

2002年7月3日生まれ

アニマルレイキを習得しようと思ったのは、かりんとにより良い老後を送ってもらうためです。

### 【アニマルレイキ実施後の変化】

要求行動

かりんとは、そもそも要求行動（吠えなど）が多い犬でしたが、歳をとってきってから、おとなしくなってきました。アニマルレイキを始めて、わんわん要求するというパターンがまた戻ってきました。

### アニマルレイキ前

ご飯前は要求

### アニマルレイキ後

ご飯前+遊び、おやつ、その他のわーわー騒ぐということが増えました。

### 【ストレスサインの変化】

冬になって体を痒がって搔くのが1日1回程度がありました。それがアニマルレイキをはじめてから、痒がって搔くことがなくなりました。

### 【その他の変化】

毛艶、目力も強くなって良くなりました。

### 【本犬の態度の変化】

本人は満足そうです。

かまってあげる時間がないと、引きこもります。

起きているときは、アニマルレイキをしてほしいのか、よく寄ってくるようになりました。

目線はアニマルレイキをしてほしいと要求しています。

### 【自分への効果】

アニマルレイキをするときは、嬉しく感じ、愛犬とふたりで幸せな時間を過ごしていると感じます。その他、胸がぼかぼかし、ハートが開いているようで大変心地よいです。また、腰が楽になりました。レイキは以前習ったことがありましたが、実感がありませんでした。今回、アニマルレイキを習得して、レイキを感じるできるようになりました。（かりんとの背中の中腎臓のあたりが熱くなりました。しっぽのあたりが熱く、ぴりぴりと感じ、悪いのかなあと気がつきました）

### 【老齢犬へのアニマルレイキの考察】



ANIMAL REIKI ASSOCIATION  
Harmonize the Earth with Animal

アニマルレイキを習って、かりんとにしてみてもよかったです。自分と愛犬との絆が深まりました。また、愛犬の体調をよくしてあげられる実感があります。今後も最期のときまでアニマルレイキをしてあげることで、よりよい老後を過ごさせてあげられると思います。

↓元気に遊ぶかりんと

